

教科	保健体育	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動	6	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解するとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする。話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
器械運動	8	・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、技がよりよくなるようにする。	・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、技をよりよく行うことができる。(マット運動)回転系や巧技系の基本的な技を伸ばすこと、条件を変えて技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
陸上競技	21	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができる。(短距離走・リレー)滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。(長距離走)ペースを守って走ることができる。(マラソン)リズムカラン走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとする。分組した役割を果たそうとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
水泳	10	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、泳法を身に付けることができる。(クロール)手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。(平泳ぎ)手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとする。分組した役割を果たそうとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ることができる。
球技	24	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的なボールや用具、バント操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。(ボールゲーム)ボール操作と空間・走り込みなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。(ネット型)ボールや用具の操作と定位置に居るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。(ペースボール型)基本的なバント操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとする。作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
武道	4	・技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができるようにする。	・技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとする。分組した役割を果たそうとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、禁止技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。
ダンス	8	・感じを込めて語ったりみんなで語ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。	・感じを込めて語ったりみんなで語ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流をすることができる。(現代的なリズムのダンス)リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。交流などの話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
体育理論	3	・運動やスポーツが多様であることについて理解することができるようにする。	・運動やスポーツが多様であることについて理解している。	・運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組むことができる。
健康な生活と病気の予防	4	・健康な生活と病気の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・健康な生活と病気の予防について理解を深めることができる。	・健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することについて理解している。 ・健康の保持増進には、毎朝、生活環境等に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることについて理解している。	・健康な生活と病気の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それら表現することができる。	・健康な生活と病気の予防についての学習に自主的に取り組むようとしている。
心身の発達と心の健康	11	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとともに、ストレスへの対処について理解を深めることができる。	・身体には、多くの器官が発見し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発達・発達の時期やその程度には、個人差があることについて理解している。 ・思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることについて理解している。 ・知的機能、情念機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされることについて理解している。 ・精神と身体は、相互に影響を及ぼしていること。欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあること。また、心の健康を促すには、欲求やストレスに適切に対処する必要があることについて理解している。	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それら表現することができる。	・心身の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組むようとしている。

教科 保健体育 学年 第2学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動	6	・体が動かしやすさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解するとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きを認めようとする。話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
器械運動	8	・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、技によりよく行うことができるようにする。	・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、技によりよく行うことができる。(マット運動)回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
陸上競技	21	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができる。(短距離走)滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせるなどができる。(長距離走)ペースを守って走ることができる。(マラソン)リスミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
水泳	10	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、泳法を身に付けることができる。(クロール)手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。(背泳ぎ)手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、水泳の事故防止に関する心構えを守ると健康・安全に気を配ることができる。
球技	24	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的な動作や用具、バント操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。(ボールゲーム)ボール操作(空間)走り込みなどの動きによってゴール前で得点を行うことができる。(ネット型)ボールや用具の操作と位置に居るなどの動きによって狙った場所をめぐる攻防をすることができる。(バレーボール型)基本的なバント操作と発射での攻撃、ボール操作と位置での守備などによって得点を行うことができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
武道	4	・技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができるようにする。	・技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、禁技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。
ダンス	8	・感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流ができるようにする。	・感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高める体力などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流をすることができる。(創作ダンス)多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。交流などの話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
体育理論	3	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解することができるようにする。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解している。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組むことができる。
健康な生活と病気の予防	4	・健康な生活と病気の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・健康な生活と病気の予防について理解を深めることができる。	・生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な原因となることがある。また、生活習慣病などの多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることについて理解している。 ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となる。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれに適切に対処する必要があることについて理解している。	・健康な生活と病気の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを実践することができる。	・健康な生活と病気の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
傷害の防止	11	・傷害の防止について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当をすることについて理解を深めることができる。	・交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することについて理解している。 ・交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できることについて理解している。 ・自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できることについて理解している。 ・応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができる。また、心肺蘇生法などを行うことについて理解している。	・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを実践することができる。	・傷害の防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。

教科 保健体育 学年 第3学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動	6	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようになる。	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができる。
器械体操	8	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようになる。技ができる楽しさや喜びを味わい、運動観察の方法や体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができるようにする。	・技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。《マット運動》回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。	・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を模えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。
陸上競技	22	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようになる。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。 《短距離走》リレー)中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分高めることができる。 《長距離走》自己に適したペースを維持して走ることができる。 《走り幅跳び》スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 《走り高跳び》リズムカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空間動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。
水泳	10	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、効果的に泳ぐことができるようになる。	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効果的に泳ぐことができる。 《フロール》手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 《平泳ぎ》手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 《背泳ぎ》手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。	・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる。
球技	24	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 《ゴール型》安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 《ネット型》役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 《ベースボール型》安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとするなどや、健康・安全を確保することができる。
武道	5	・技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方や、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができるようにする。	・技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方や、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができる。	2) 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。
ダンス	8	・感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、踊りの特徴と表現の仕方や運動観察の方法などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通して交流や発表をすることができるようにする。	・感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通して交流や発表をすることができる。 《創作ダンス》表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方などで変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。	・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。
体育理論	3	・文化としてのスポーツの意義について理解することができるようにする。	・文化としてのスポーツの意義について理解している。	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	・文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むことができる。
健康な生活と病気の予防	8	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができる。	・感染症は、病原体が主な要因となって発生すること、また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できることについて理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること、また、医薬品は、正しく使用することについて理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現することができる。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
健康と環境	7	・健康と環境について、課題を発見し、その解決を目指した活動を行うことができる。 ・健康と環境について理解を深めることができる。	・身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体への適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度・湿度や明るさには一定の範囲があることについては理解している。 ・飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があることについて理解している。 ・人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることについて理解している。	・健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現することができる。	・健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。